ageet
ageet.com

Android版 AGEphone Business
ユーザーマニュアル

株式会社ageet

Ver 1.8.011 2019/4/18

目次

1. AGEphone Business . . . 1
   1.1. はじめに . . . 1
   1.2. 主な機能 . . . 1
   1.3. 対応コーデック . . . 1
   1.4. 動作環境 . . . 1
2. 基本画面 . . . 3
   2.1. ホーム画面 . . . 3
   2.2. 短縮画面 . . . 4
      2.2.1. 短縮ダイヤルの登録 . . . 4
      2.2.2. 短縮ダイヤルの削除 . . . 5
   2.3. キーパッド画面 . . . 5
   2.4. 履歴画面 . . . 7
      2.4.1. 履歴画面のメニュー項目 . . . 9
   2.5. 設定画面 . . . 11
   2.6. 簡易設定 . . . 13
   2.7. 高度な設定 . . . 15
   2.8. アカウント . . . 16
   2.9. 発着信ルール . . . 19
      2.9.1. 発着信ルールの新規作成 . . . 20
   2.10. パーク設定 . . . 22
   2.11. ネットワーク . . . 23
   2.12. SIP . . . 25
   2.13. メディア . . . 27
      2.13.1. コーデック設定 . . . 29
   2.14. 詳細なメディア設定 . . . 31
   2.15. 連絡先と履歴 . . . 32
      2.15.1. AGEphone CRM . . . 34
   2.16. 一般 . . . 37
3. 設定 . . . 40
   3.1. 事前準備 . . . 40
   3.2. プロファイルの新規作成 . . . 40
   3.3. プロファイルの切り替え . . . 42
   3.4. スリープ時に着信を受ける . . . 42
      3.4.1. 電源管理 . . . 42
      3.4.2. 電池の最適化(アプリ初回起動時) . . . 43
      3.4.3. 電池の最適化(端末設定) . . . 44

3.5. 背景画像の変更 . . . 45
4. 通話機能 . . . 47
4.1. アプリから発信する . . . 47
4.2. 携帯電話網から発信する . . . 47
4.3. 通話を保留する . . . 48
4.4. スピーカーフォンに変更 . . . 49
5. 通話操作 . . . 51
5.1. 応答後転送 . . . 51
5.2. マルチライン . . . 51
5.2.1. 通話の切り替え . . . 51
5.2.2. 通話中の着信 . . . 52
5.3. 代理応答 . . . 53
5.4. パーク . . . 54
5.4.1. 標準SIPアカウント設定プロファイルでのパーク操作 . . . 55
5.4.2. ICS設定プロファイルでのパーク操作 . . . 56
5.4.3. ひかり電話（SR-60VN）設定プロファイルでのパーク操作 . . . 58
5.5. 通話録音 . . . 59
5.5.1. 通話の録音 . . . 59
5.5.2. 通話録音の停止 . . . 60
5.6. 録音の再生 . . . 61
6. アプリの終了 . . . 63
6.1. アプリを終了する . . . 63
7. その他 . . . 64
7.1. ログの取得 . . . 64
7.1.1. ログの取得を開始 . . . 64
7.1.2. ログの取得を停止 . . . 64
7.1.3. ログの送信 . . . 65
8. 問い合わせ . . . 66

1. AGEphone Business

1.1. はじめに

近年、プライベートでの電話の利用シーンは急速に固定電話からスマートフォンへ移行しています。一方、ビジネスフォンの利用シーンは、残念ながら数十年前から変化がありません。現在でも、レガシースタイル（旧式）の電話機が多く進化の余地は残されています。なかなか変えられない理由の一つとしては、やはり既存のレガシー環境をIP電話に置き換えるコストです。また電話端末とPBXとの相互接続を考えると、PBXに対応した電話端末機種の中から選ぶことしかできません。こうしてビジネスフォンは、スマートフォンと違って、急速に加速し始めた進化の歴史から取り残されてきました。それではビジネスの場でスマートフォンを使おうとなると、これも不十分です。今まで便利に使えていた、保留転送、パーク保留、ピックアップの機能がフル機能として使えないのです。　ageetではそれを全て改善した製品を開発しました。それが今回のAGEphone Businessです。

1.2. 主な機能

パーク保留	スピーカーフォン
マルチライン	アドレス帳対応
転送機能	短縮ダイヤル機能
高音質、低遅延バッファリング	複数プロバイダー使用可能
DTMF Inband/RFC4733/SIP Info	発着信履歴
QoS設定	保留機能
STUN	ICE

1.3. 対応コーデック

- G.711μ
- G.711a
- GSM
- G.722
- Speex(8000/16000)
- SILK(8000/12000/16000)
- Opus
- iLBC

1.4. 動作環境

OS	Android 4.0以上

© 2018 ageet Corporation

通信環境	Wi-Fi, 3G接続、上り下り、それぞれ128kbps以上のの通信帯域
機種	動作確認機種一覧をご覧ください。
正式対応サーバ	• SR-60VN • SR-7100VN • Brekeke SIP Server • Brekeke PBX • SmartCloud • アイルネットコミュニケーションサーバ

© 2018 ageet Corporation

2. 基本画面

2.1. ホーム画面

1	新しくダイヤル キーパッド画面を開きます。
2	メニュー コンテキストメニューを表示します。
3	通話ライン 通話の状態を表示します。

© 2018 ageet Corporation

2.2. 短縮画面

頻繁にかける連絡先を短縮ダイヤルに登録することでワンタッチで発信することができます。また、端末の電話帳からの発信も可能です。

2.2.1. 短縮ダイヤルの登録

登録しておくことでワンタッチ発信が可能になります。また、ボタン長押しで登録、削除やアドレス帳で開くなどの操作を行うことができます。

1	登録したい場所をタップすると端末のアドレス帳が開きます。
2	端末のアドレス帳から登録したい連絡先を選択します。
3	短縮画面に選択した連絡先が登録され、名前および写真が表示されます。

© 2018 ageet Corporation

2.2.2. 短縮ダイヤルの削除

1	削除したい短縮ダイヤルを長押しします。
2	[連絡先をリストから削除]をタップします。

2.3. キーパッド画面

電話番号を直接入力することで発信が可能です。またスピーカー切り替え、ピックアップ、連絡先から発信、保留、携帯電話からの発信など様々な操作を行うことができます。 ご利用の上で便利な番号入力補助機能、リダイヤル機能なども備えています。

© 2018 ageet Corporation

1	アカウント状態表示 アカウント状態表示部分にSIPサーバへの登録が行われているかの確認、現在登録中の内線番号の表示を行います。
2	入力番号表示 入力している番号を表示します。

© 2018 ageet Corporation

3	キーパッド タップすることで、電話番号を入力します。
4	メニュー さまざまな拡張機能を利用することができます。
5	リダイヤル 直前に発信した番号を入力します。
6	連絡先 端末の電話帳を開きます。

2.4. 履歴画面

発着信など全ての通話履歴を表示、または編集することができます。

© 2018 ageet Corporation

1	着信 選択されている場合、着信履歴のみ表示します。
2	全て +着信、発信の履歴をすべて表示します。
3	発信 発信が選択されている場合、発信履歴のみ表示します。

© 2018 ageet Corporation

4	編集 履歴を削除するためのメニューを表示します。
5	並び順 発信、着信などの履歴の状態を表示します。
6	通話方向アイコン 発信、着信などの履歴の状態を表します。
7	表示名 通話相手の表示名を表示します。
8	通話開始日時 通話開始日時を表示します。
9	通話時間 通話開始から終了までの時間を表示します。

2.4.1. 履歴画面のメニュー項目

履歴画面にて右上のメニューボタンから履歴の削除や、情報を共有することができます。

© 2018 ageet Corporation

1	全ての項目を削除 履歴を全て削除します。
2	共有 履歴の情報を共有するため他のアプリを呼び出します。例：Gmailを選択すると本文に履歴情報が記載された状態のメールを作成します。
3	終了 AGEphone Businessを終了します。
4	ログ取得を開始する/ログ取得を停止する ログの取得を行うためのメニュー項目です。詳細なログの取得方法は[7.1　ログの取得]をご覧ください。

© 2018 ageet Corporation

5	ログファイルの管理 ログファイルの管理画面を表示します。
6	プライバシーポリシー 弊社のプライバシーポリシーをウェブアプリにて開きます。
7	キャンセル メニューを閉じます。

2.5. 設定画面

音量調整はつまみが中央の状態では通常端末が出す最大の音量になっており、中央より右につまみを動かしていただくことでソフト側で音量を増幅させる機能をご利用いただくことが可能です。これにより音量が小さくなってしまう端末をご利用の場合も快適にご利用いただけます。

© 2018 ageet Corporation

1	プロファイル管理 プロファイルの追加、切り替えを行うプロファイル管理画面を表示します。
2	再接続ボタン サーバとの再接続を行います。
3	スピーカー音量調節バー スピーカー音量の調節を行うことができます。

4	マイク音量調節バー マイク音量の調節が行うことができます。
5	簡単設定 必要最小限の設定を行うための設定画面を表示します。
6	高度な設定 簡単設定に含まれていない詳細な設定を行うための設定画面を表示します。

2.6. 簡易設定

SIPアカウントの設定に必要な最小限の設定項目のみ入力、変更できます。複雑なネットワーク設定が必要ない場合は、こちらよりすぐにAGEphoneBusinessの利用を開始することが可能です。　設定テンプレートにより表示される設定項目が異なる場合があります。

© 2018 ageet Corporation

1	ドメイン セッションを実際に張るサーバを入力します。サービス事業者によってはSIPプロキシーサーバやSIPドメイン名と呼ぶ場合もあり、またこれらをOutbound　Proxyを挟んで通話する場合そのOutboundProxyのアドレスになります。
2	ユーザ**ID** ユーザIDは050番号を使った発着信を行いたい場合、050ではじまる番号を入力します。（この時’－’ハイフンは省略してください）050番号を使わない場合は任意の文字列を入力出来ます。

© 2018 ageet Corporation

3	**認証ID** SIPアドレス内に含まれているユーザIDとは別に、サーバを利用するために認証を行うときのIDになります。希にサービス事業者により、ユーザIDと認証IDが同じ場合もあります。
4	パスワード ご利用中のSIPアカウントのパスワードをご入力ください。
5	起動時に実行 ONにするとデバイスの電源を入れると自動的にAGEphoneが起動します。（任意）

2.7. 高度な設定

通常はプロファイルごとに適切な初期値を設定いたします。サーバやネットワークなどのご利用環境に合わせて変更が必要な場合には設定値を変更または調整することができます。

1	アカウント 簡易設定画面で表示されていない詳細な設定を行うことが可能です。
2	発着信ルール 発信、着信時の動作を変更するルールを作成することができます。
3	パーク パークスロットの追加、パークの特番の設定を行います。
4	ネットワーク 端末のWiFi/3G/LTEなどのネットワーク・インターフェイスに関する設定やSTUNなどの設定を行います。
5	**SIP** SIPポートなどSIPに関する設定を行います。
6	メディア 音声にかかわる設定を行います。Android端末ごとに影響するAudioManagerなどの設定からRTPパケットに関するMediaの設定はこちらより行います。
7	一般 電源、履歴に関する設定など端末に関する全般の設定を行います。

2.8. アカウント

簡易設定画面で表示されていない詳細な設定を行うことが可能です。

© 2018 ageet Corporation

メニューボタンから「適用」をタップすることで変更内容を保存します。

1	ユーザ**ID** 050番号を使用し発着信を行いたい場合、050で始まる番号をハイフンを省略して入力します。050番号を使わない場合は任意の文字列を入力出来ます。
2	表示名 　省略可 通常、ユーザIDと同じ番号を入力します。
3	認証**ID** SIPアドレス内に含まれているユーザIDとは別に、サーバを利用するために認証を行うときのIDになります。サービス事業者により、ユーザIDと認証IDが同じ場合もあります。

© 2018 ageet Corporation

4	パスワード ご利用中のSIPアカウントのパスワードをご入力ください。入力すべき情報がわからない場合はSIPサービス事業者へお問い合わせください。
5	ドメイン セッションを実際に張るサーバを入力します。サービス事業者によってはSIPプロキシーサーバやSIPドメイン名と呼ぶ場合もあり、またこれらをOutbound　Proxyを挟んで通話する場合そのOutboundProxyのアドレスになります。
6	プロキシー 　省略可 ドメイン同様にセッションを実際に張るサーバの内容を入力します。サービス事業者によってはSIPプロキシサーバやSIPドメイン名と呼んだりすることもあります。これらをOutboundProxyを挟んで通話する場合、そのOutbound Proxyのアドレスになります。
7	レジストラ 　省略可 ただし、Outbound　Proxyが存在する場合はSIPドメインと異なるアドレスが存在し、入力が必要となりますのでご注意ください。
8	レジスター間隔（秒） 通常規定値で問題ありませんがご利用中のサーバ、サービス事業者様の指定値がある場合はその値を設定ください。
9	タイマー間隔（秒） 通常、規定値で問題ありませんがご利用中のサーバ、サービス事業者様の指定値がある場合はその値を設定ください。
10	保留形式 通常規定値で問題ありませんがご利用中のサーバ、サービス事業者よりRFC2543（旧形式）を選択ください。
11	トランスポート 通常、規定値で問題ありませんがご利用中のサーバ、サービス事業者よりTCP接続を利用している場合はTCPを選択ください。
12	**Contact**値の置換 Contact値の置換機能によってNAT越えの問題が改善される場合があります。外部にSIPサーバが設置されている場合「グローバル」に、LAN内に設置されており、TCP/TLSをご利用の場合は「ローカル」を選択してください。Contact値の置換が必要なければ「無効」に設定してください。

© 2018 ageet Corporation

13	プライバシーの種類 ご利用中のサーバがプライバシー機能に対応している場合、有効にすることで非通知発信が可能になります。
14	匿名性を高める 有効にすることでSIPパケットのContactヘッダーの<User　Info>にランダムな文字列を用います。
15	ページング 有効にすることで着信時のパケットの中のCallInfoヘッダーにanswer-after=0が含まれる着信が届いた届いた場合に自動応答（通話開始）します。
16	ビデオ着信を拒否する 有効にすることで着信にビデオが含まれた場合はその着信を拒否します。
17	外線と判断する桁数 ONにした場合、設定した桁数以上の番号に発信した場合は外線発信とみなされます。
18	外線発信のプレフィックス [外線と判断する桁数]により外線と判断された場合、ダイヤル番号の先頭に設定した番号が付加され、外線発信します。

2.9. 発着信ルール

発信、着信時の動作を変更するルールを作成することができます。初期状態では緊急連絡先が登録されていますので、110、119および118へ発信し た場合、携帯電話から発信されます。

ルールを編集したり優先順位を変更した場合には、メニューボタンから「適用」をタップして変更内容を保存してください。

1	発着信ルールの名称 設定されているルールの名称を表示します。
2	編集 発着信ルールの編集画面を表示し、ルールの編集を行います。
3	削除 ルールの削除を行います。
4	優先順位 ルールの優先度を上げます/ルールの優先度を下げます。
5	新規ルール 新しいルールを作成します。

2.9.1. 発着信ルールの新規作成

相手の電話番号に関する条件を入力し、条件が適用した場合に異なる着信音を再生する、携帯電話からの発信を行う等の設定ができます。

© 2018 ageet Corporation

1	発着信ルールの名称 省略可 作成するルールの名称を入力します。

2	条件の種類 [相手の電話番号]もしくは相手の電話番号の[桁数]を条件にします。それぞれ設定項目が異なるため、切り替えた際に設定項目の表示が切り替わります。 • [相手の電話番号]を条件にした場合 条件となる番号を入力し、比較する条件を[で始まる]、 [を含む]、 [と同じ]から選択します。[アドレス帳からの呼び出し]をタップすると、アドレス帳から連絡先を選択しその番号を設定することも可能です。 • [桁数]を条件にした場合 発着信時の相手の番号の桁数を選択し、比較する条件を[=]、[<>]、[<]、[⇐]、[>]、[>=]から設定します。
3	電話をかける時の動作 発信時に相手の番号が指定した条件と一致した場合に、[標準電話で発信]するか[AGEphoneBuisiness]って発信するか、発信毎に[確認する]かを選びます。
4	着信音 着信音を指定できます。ご利用いただける着信音は端末に保存されている中から選択できます。
5	着信時の動作 発信時に相手の番号が指定した条件と一致した場合の動作を、[何もしない]、[応答]、[保留]、[拒否]、[話し中]、[無視]、[留守番電話]から指定できます。
6	保存 作成中のルールを保存し、発着信ルール一覧画面に遷移します。
7	キャンセル 新規ルールの作成をキャンセルし、発着信ルール一覧画面に戻ります。

2.10. パーク設定

パークスロットの追加や、パークの特番の設定などが行えます。

© 2018 ageet Corporation

1	パーク解除の特番 パークに入れた通話を取る際の特番を設定します。ご利用のSIPサーバ、VoIPルータにより設定値は異なります。
2	パークの特番 パーク保留時に使用する特番を設定します。
3	パークスロット パークスロットを使ったパーク機能をご利用の場合に、パークスロット番号を設定します。ご利用のSIPサーバ、VoIPルータにより設定値は異なります。

2.11. ネットワーク

ご利用端末のWiFi/3G/LTEなどのネットワーク・インターフェイスに関する設定や、STUNなどを設定することができます。

1	優先的に接続するネットワーク 複数のネットワーク接続をお持ちの場合、どの接続をプロファイルに使用するか指定ができます。
2	プロトコル 使用するインターネットプロトコルを指定します。
3	**STUN**有効 LAN内のSIPサーバを利用する場合はOFFに、STUNを使ったNATをご利用の場合はONに設定します。
4	**STUN**サーバ**1/STUN**サーバ**2** STUNサーバのアドレスを指定します。ご利用中のサービス業者より指定がない場合は下記の公開STUNサーバを参考に設定してください。http://wiki.tomocha.net/SIP_STUNserver.html
5	**Keep Alive**を送信する**(WiFi)** 秒間隔を指定するとWiFi接続が有効であることを確認するために定期的にパケットを送信します。
6	**Keep Alive**を送信する**(3G/LTE)** 秒間隔を指定すると3G/LTE接続が有効であることを確認するため定期的にパケットを送信します。

© 2018 ageet Corporation

7	**Keep Alive**の種類 Keep Alive送信のためのタイマーの種類を指定できます。
8	**TURN**有効 TURN(Traversal Using Relays around NAT)とはNAT越えの解決を支援するためのプロトコルです。音声データはメディアリレーサーバー（TURNサーバー）を中継し送信される為、特定ネットワーク環境に位置する通話相手からの音声データ受信の手助けをします。TURNサーバーを使用される場合はTURNサーバーのアカウント情報を入力します。
9	**TURN**ドメイン TURNサーバのアドレスを入力します。
10	**TURN**レルム レルムのアドレスを入力します。
11	**TURN**ユーザ TURNサーバの認証に使用するユーザを入力します。
12	**TURN**パスワード TURNサーバの認証に使用するパスワードを入力します。
13	**ICE**有効 Interactive Connectivity Establishment (ICE)とはNAT越え問題の解決を支援するための技術です。STUN及びTURNのようなプロトコルを組み合わせて使用し通話相手より音声データの受信を可能にします。
14	**WiFi**制御 通話の状態に合わせてWiFiを制御することが可能です。

2.12. SIP

SIPポートなどSIPに関する設定を行います。

© 2018 ageet Corporation

設定を変更した場合はメニューボタンから「適用」をタップし、変更内容を保存してください。

1	**SIP**ポート SIPポートを指定します。通常は変更する必要はございませんが、サービス事業者によりポート番号の変更が必要な場合がございます。
2	シンメトリック応答 シンメトリック応答を有効にします。通常、規定値をご使用いただいて問題ございませんが、有効にすることが可能かどうかはIP電話サービス事業者までお問合せください。
3	**Contact/Route**ヘッダーのチェック SIP/TLS利用時に行う受信パケットに対するセキュリティチェックを無効にします。Asterisk等のサーバでSIPS URIやTLSを使用する際に問題があればOFFに設定しお試しください。
4	**SIP**優先制御値**(Qos)** SIPパケットのDSCP値に[SIP優先制御値]の設定値を付加するかON/OFFで設定します。
5	**SIP**優先制御値 [SIP優先制御値(Qos)]がONのときに付加するSIPパケットのDSCP値を設定します。
6	クライアント証明書 TLS接続でクライアント証明の確認を行うか指定します。

© 2018 ageet Corporation

7	サーバ証明書 TLS接続でサーバ証明の確認を行うか指定します。
8	クライアント証明書を要求 TLS接続でクライアント証明書を要求するか指定します。
9	証明書 TLS接続で使用する証明書のファイル名を入力します。
10	秘密鍵 TLS接続で使用する秘密鍵のファイル名を入力します。
11	秘密鍵のパスワード TLS接続で使用する秘密鍵のパスワードを入力します。
12	**CA**ファイル TLS接続で使用するCAファイル名を入力します。

2.13. メディア

音声に関わる設定を行います。Android端末ごとに影響するAudioManagerなどの設定や、RTPパケットに関するMediaの設定はこちらより行えます。

設定を変更した場合はメニューボタンから「適用」をタップし、変更内容を保存してください。

1	音声ウィザード ご利用の機種に最適な音声のテストを行えます。
2	コーデックの優先順位**(WiFi)** WiFi接続時に使用するコーデックの優先順位が指定できます。
3	コーデックの優先順位**(3G/LTE)** 3G/LTE接続時に使用するコーデックの優先順位が指定できます。
4	コーデックの設定 [コーデックの設定画面]を表示します。
5	**DTMF**の種類 + DTMFの送出方法をこちらで指定します。
6	**Inband DTMF**音の長さ [DTMFの種類]の設定項目で[INBAND]が選択されている場合に表示されます。プッシュトーンの長さを設定できます。
7	**Inband DTMF**音の間隔 [DTMFの種類]の設定項目で[INBAND]が選択されている場合に表示されます。プッシュトーンの間隔を設定できます。
8	ジッターバッファーサイズ**(WiFi)** WiFi接続時のジッターバッファーサイズが指定できます。
9	ジッターバッファーサイズ**(3G/LTE)** ３G/LTE接続時のジッターバッファーサイズが指定できます。
10	音声制御値**(QoS)** RTPパケットのDSCP値に[音声優先制御値]の設定値を付加するかON/OFFで設定します。
11	音声優先制御値 [音声制御値(QoS)]がONのときに付加するRTPパケットのDSCP値を指定します。
12	ソフトウェアエコーキャンセル アプリ側でエコーキャンセルを行います。ご使用の機種により既にエコーキャンセルが行われている場合は[無効]に設定してください。
13	エコーキャンセルの長さ エコーキャンセルの長さを指定します。

© 2018 ageet Corporation

14	**ptime** 音声パケットのサイズを指定できます。
15	無音圧縮 無音圧縮(VAD)のON/OFFの切替を行います。ONにすると無音時にパケットを送らないようにします。
16	通話の暗号化 通話の暗号化の種類を[暗号しない]、[SRTP]から選択できます。
17	通話中の着信のお知らせ 通話中の着信のお知らせをON、OFFに設定できます。
18	詳細なメディア設定 オーディオに関する詳細な設定が行えます。
19	留守番電話 留守番電話のアナウンスを録音することができます。

2.13.1. コーデック設定

設定を変更した場合はメニューボタンから「適用」をタップし、変更内容を保存してください。

1	コーデックの品質 全てのコーデックの品質設定を指定できます。
2	**SPEEX**の品質 SPEEXコーデックの品質の設定を指定できます。
3	**SPEEX**の複雑度 SPEEXコーデックの複雑度の設定を指定できます。
4	**Opus**の複雑度 Opusコーデックの複雑度の設定を指定できます。
5	**Opus**のサンプリング周波数**(WiFi)** Opusコーデックのサンプリング周波数を指定できます。
6	**Opus**のサンプリング周波数**(3G/LTE)** Opusコーデックのサンプリング周波数を指定できます。

© 2018 ageet Corporation

2.14. 詳細なメディア設定

設定を変更した場合はメニューボタンから「適用」をタップし、変更内容を保存してください。

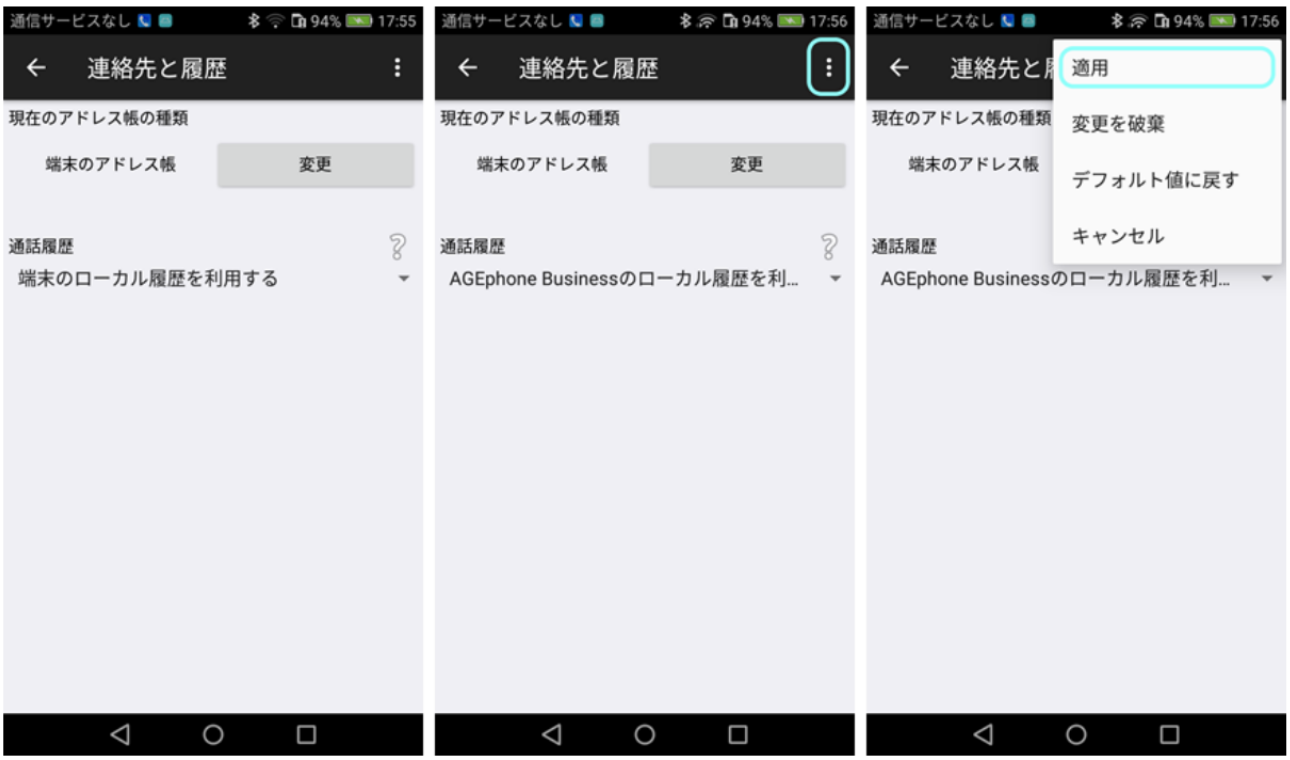
1	**AudioManager Mode** 利用端末のAudioManager Modeを指定できます。
2	**Audio Source** 音声入力のソースを指定できます。
3	**Audio Source For OpenSL** 音声入力のソースを指定できます。この値はオーディオエンジンの設定がOPEN_SL利用時のみ使用されます。
4	**Audio Stream** こちらの設定は音声出力のストリームを設定します。
5	周波数 音声入出力の周波数を設定します。
6	オーディオエンジン 通話に使用するオーディオエンジンの種類を選択できます。通常は「JAVA」を使用し、通話音声に問題がある場合「OPEN_SL」を使用してください。

© 2018 ageet Corporation

7	スピーカー切り替え時の音声リセット スピーカー出力を切り替えた際に音声問題が発生した場合にリセットを行い問題の回避を試みる機能です。
8	**rtpmap**を省略しない SIPパケットにrtpmapを付加します。
9	**sendonly**で保留を行う 保留Inviteにsendonlyを付加します。

2.15. 連絡先と履歴

AGEphoneBusinessからアクセスできる連絡帳または通話の履歴を、ご利用端末か、AGEphoneCRMの連絡帳または履歴に設定できます。



設定を変更した場合はメニューボタンから「適用」をタップし、変更内容を保存してください。

1	現在のアドレス帳の種類 現在AGEphoneBusiness内で使用しているアドレス帳の種類を表示します。
2	変更 現在使用しているアドレス帳を、[端末のアドレス帳]または[AGEphoneCRM]に変更できます。

3	通話履歴 AGEphoneBusiness内で表示する通話履歴をどの履歴から参照するか設定できます。[端末のアドレス帳]を使用している場合は[AGEphonBusinessのローカル履歴を利用する]、[端末のローカル履歴を利用する]、[利用しない]から選択できます。[AGEphoneCRM]を利用している場合はAGEphonBusinessのローカル履歴を利用する]、[端末のローカル履歴を利用する]、[AGEphoneCRMのクラウド履歴を利用する]、[利用しない]から選択できます。

© 2018 ageet Corporation

2.15.1. AGEphone CRM

AGEphone CRMは連絡先を一元管理するクラウドシステムでありAGEphone Businessアプリとの連携機能を提供しています。アカウントの作成に関しては弊社サポート(support@ageet.com)までお問い合わせ下さい。

AGEphone CRMと連携する

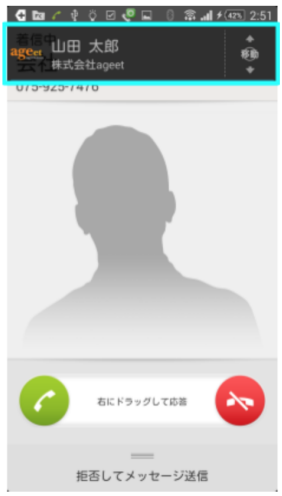
設定を変更した場合はメニューボタンから「適用」をタップし、変更内容を保存してください。

1	使用するアドレス帳 [AGEphone CRM]を選択します。
2	**AGEphone CRM**のプロバイダー CRMアカウントのプロバイダーを指定してください。
3	• テナントID • ユーザ名 • パスワード プロバイダーが[crm.agephone.biz]の場合に表示される項目です。弊社より払い出すアカウント情報を入力してください。

4	• ドメイン • テナントID • ユーザ名 • パスワード プロバイダーが[Custom]の場合に表示される項目です。
5	パスワード有効期限 ログイン状態を保つ時間を設定できます。設定した時間が経過すると、自動的にログアウトされます。 • 6時間 • 12時間 • 24時間 • 期限なし

一致する連絡先の表示

端末の番号に着信があった際にAGEphone CRMへ問い合わせ、電話番号が一致する連絡先の情報を表示します。



AGEphone CRMの連絡先詳細

AGEphoneCRMに連携している状態で、アドレス帳から連絡先の詳細を確認することができます。

1	キーパッド画面から連絡先をタップします。
2	ログインしているAGEphone　CRMのアドレス帳が表示されます。詳細を確認したい連絡先を長押ししてください。
3	連絡先の詳細が表示されます。

AGEphone CRMのテーマの切り替え

AGEphone CRMのアドレス帳のテーマを切り替えることができます。

1	AGEphone　CRMのアドレス帳から連絡先詳細を開き、右上のメニューボタンをタップします。

2	[明るいテーマ/暗いテーマを使用]をタップします。
3	明るいテーマから切り替えた場合は暗いテーマへ、暗いテーマから切り替えた場合は明るいテーマへ変更されます。

2.16. 一般

電源、履歴に関する設定など端末に関連する全般の設定が可能です。

1	プッシュ着信　IDをサーバに登録することでアプリが起動されていない状態でも着信通知を受けることができます。プッシュ着信の機能をご利用いただくには対応したサーバをご利用いただく必要がございます。
2	起動時に実行 ONに設定すると端末起動時にAGEphoneアプリを自動的に起動します。
3	電源管理 こちらの設定ではスリープ状態で着信の受付を維持するかについて設定できます。この設定を有効にするとバッテリーが通常よりも消費量が多くなります。
4	**BG**動作を維持 アプリがバックグラウンドにあっても着信を受けるように設定できます。この設定を有効にするとバッテリーが通常よりも消費量が多くなります。
5	スリープ時の**Wi-Fi**動作 [3.4スリープ時に着信を受ける]をご確認ください。

© 2018 ageet Corporation

6	発信時の動作 電話をかける時にAGEphoneで発信するか、発信毎に選択するか設定できます。
7	**3G/LTE**通話着信時の動作 通話中に標準電話アプリに着信があった場合の動作について設定します。
8	**3G/LTE**通話接続時の動作 IP電話で通話中に標準電話アプリの着信に応答した際の動作を設定します。
9	保存容量の制限 通話録音のファイル等、AGEphoneアプリが使用する容量を制限します。制限を超えた場合、古いファイルからファイル容量が制限内になるまで順に削除します。
10	ファイル保存期間の制限 通話録音等のファイル等のAGEphoneアプリで作成したファイルが作成してから設定された期間経過したファイルを自動的に削除します。
11	着信時の動作 着信に対しての動作を指定できます。
12	トラブルシューティング サーバ登録に失敗した時の支援機能の有効・無効を切り替えます。
13	背景 AGEphoneアプリの背景画像を変更できます。
14	着信音 着信音の選択を行えます。作成された発着信ルールが適用される番号からの着信の場合は発着信ルールが優先されます。
15	自動録音 全ての通話は自動的に録音されます。
16	代理応答の特番 代理応答する際に発信する特番を指定できます。
17	同時通話の数 同時通話を許可する数を指定できます。
18	通話開始時の画面遷移 通話を開始した際に表示する画面を指定できます。

© 2018 ageet Corporation

19	不在着信の非表示 不在着信を非表示に設定できます。
20	パフォーマンス 端末の性能に合わせてアプリの動作コストを設定できます。低に設定されている場合はUIのアニメーションがなくなり、動作が速くなる場合がございます。
21	アクション設定 [アクション設定]画面を表示します。

© 2018 ageet Corporation

3. 設定

3.1. 事前準備

通話を行うにはIP電話サービスが必要です。メールアドレスと同じようにIP電話サービスにも　SIPアドレスと呼ばれるものがあり、これをAGEphoneにあらかじめ設定しておきます。　　また、オープンソースのIP-PBXであるアスタリスクサーバ等と連携することで内線IP電話とし　てご利用いただくことも可能です。

アプリ内の設定	他社記述例
ユーザ名	• VoIP電話番号 • DID 電話番号 • 内線番号
認証ID	• VoIPユーザID • ユーザ名
パスワード	• VoIPユーザパスワード • 認証パスワード • SIPアカウントパスワード

3.2. プロファイルの新規作成

以下の設定テンプレートをベースに設定プロファイルを作成することで設定を行います。複数の設定プロファイルを作成することでワンタッチで設定を切り替えることができます。

- 標準のSIPアカウント
- iCS
- ひかり電話(SR-60VN)
- ひかり電話(SR-7100VN)
- Brekeke
- INNOVERA
- SmartCloud® Phone(INTERNET)
- SmartCloud® Phone(VPN)

© 2018 ageet Corporation

1	プロファイルが存在しません。 プロファイルの追加はここをタップして下さい。をタップします。
2	ご利用のIP電話サービス事業者に合わせて設定テンプレートを選択します。
3	任意で設定プロファイル名を変更します。
4	[OK]をタップします。
5	IP電話事業者から通知されたSIPアカウント情報を入力します。
6	←をタップして設定を完了します。

3.3. プロファイルの切り替え

複数のプロファイルを作成した場合、ご利用のサービスに合わせてプロファイルを簡単に切り替えることができます。

1	プロファイル管理ボタンをタップして、プロファイル管理画面を開きます。
2	切り替えたいプロファイルをタップします。右端のメニューボタンはコンテキストメニューを表示するのみで、プロファイは切り替わりませんのでご注意ください。
3	選択されたプロファイルが登録に成功していれば緑色、失敗していれば水色に色が変わります。右端のメニューボタンや左上の[←]から設定画面に戻ることで、設定の確認または変更ができます。

3.4. スリープ時に着信を受ける

初期状態ではスリープ状態で着信を継続して受け付けませんので場合がありますので、下記の設定をご確認ください。ただし、端末によりアプリの動作を継続できない場合や、本設定にすることによりバッテリーをより消耗しやすくなりますので予めご了承ください。

3.4.1. 電源管理

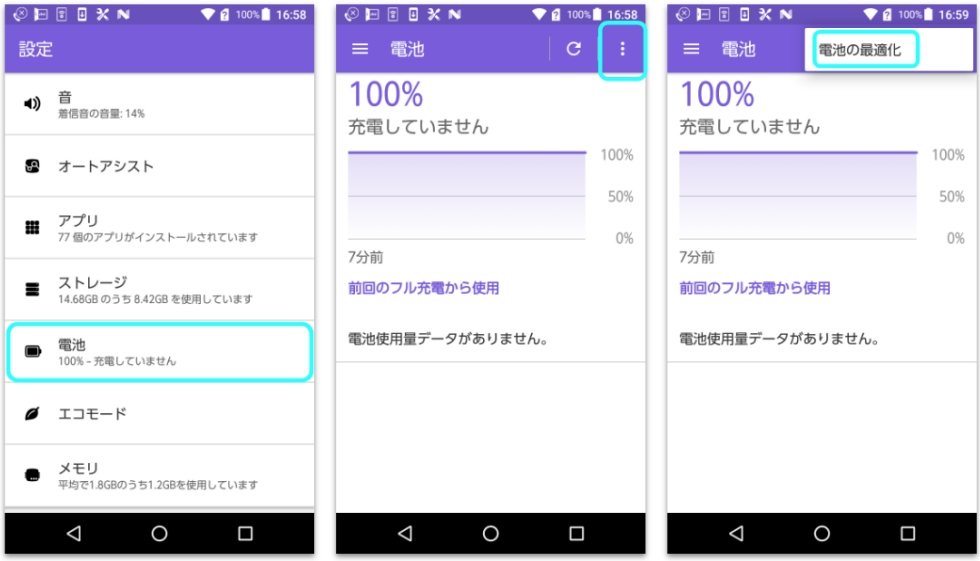
1	設定画面から[高度な設定]をタップし、一覧から[一般]をタップします。
2	電源管理の選択ボタンをタップし、WiFiを利用している場合は[スリープ状態での動作とWiFi接続を維持する]を、WiFiを利用していない場合は[スリープ状態での動作を維持する]を選択します。
3	本設定にすることによりバッテリーが消耗しやすくなる警告ポップアップが表示されますので、問題なければ[同意します]をタップしてください。[同意しません]をタップすると、自動的に[何もしない]設定になります。
4	メニューボタンから[適用]をタップし、変更を保存します。

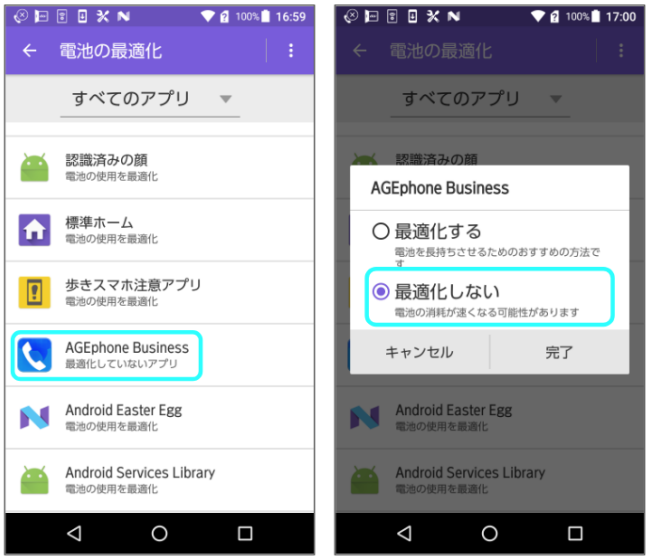
3.4.2. 電池の最適化(アプリ初回起動時)

Android6.0以降では省電力機能が備えられており、端末が電源と接続されておらず画面がOFFの状態で端末はDozeモードに入り、アプリの動作が制限されることにより着信できない状態となります。　　そのため、アプリの[電源管理]の設定に加えて画面がOFFの状態でも着信を受けるためにはDozeモードに入らないように端末の設定を変更する必要があります。

アプリ初回起動時にAndroid 6.0以降の端末では上の画像のダイアログを表示されます。[はい]を選択し、アプリがバックグラウンドで動作することを許可してください。

3.4.3. 電池の最適化(端末設定)





1	端末設定を開き、[電池]をタップします。
2	をタップします。
3	[電池の最適化]をタップします。
4	AGEphone Businessを選択します。
5	[最適化しない]をタップします。

3.5. 背景画像の変更

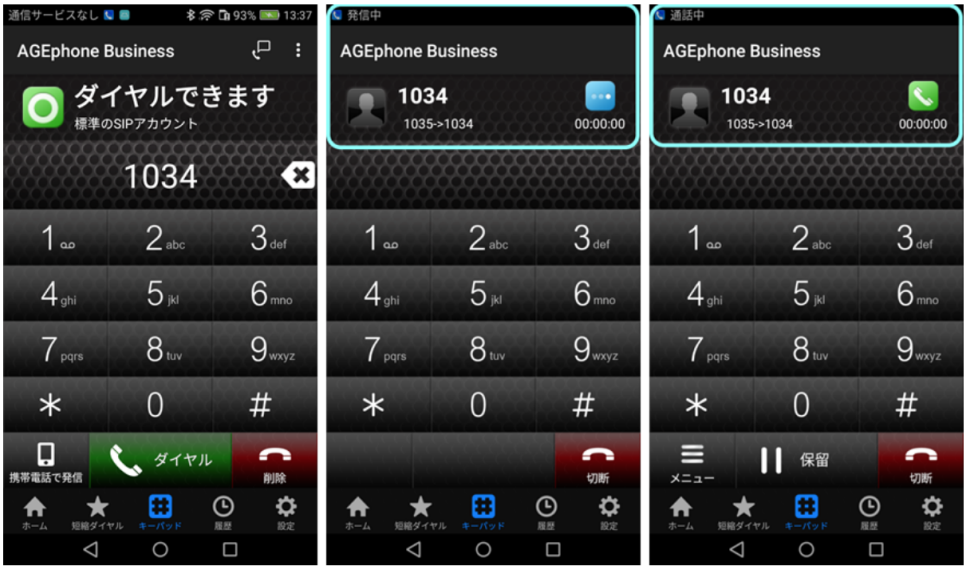
8種類の画像からお好きな背景画像に変更いただくことができます。

1	設定画面から[高度な設定]をタップし、一覧から[一般]をタップします。
2	背景の選択ボタンをタップし、お好きな背景画像をお選びください。
3	メニューボタンから[適用]をタップし、変更を保存します。
4	スケルトンを選択された場合、表示される背景画像はご利用端末のホーム画面のもとなります（上記三枚目参照）。

4. 通話機能

4.1. アプリから発信する

番号を入力し「ダイヤル」をタップすることでアプリから発信します。この時SIPサーバへ登録されている必要があります。

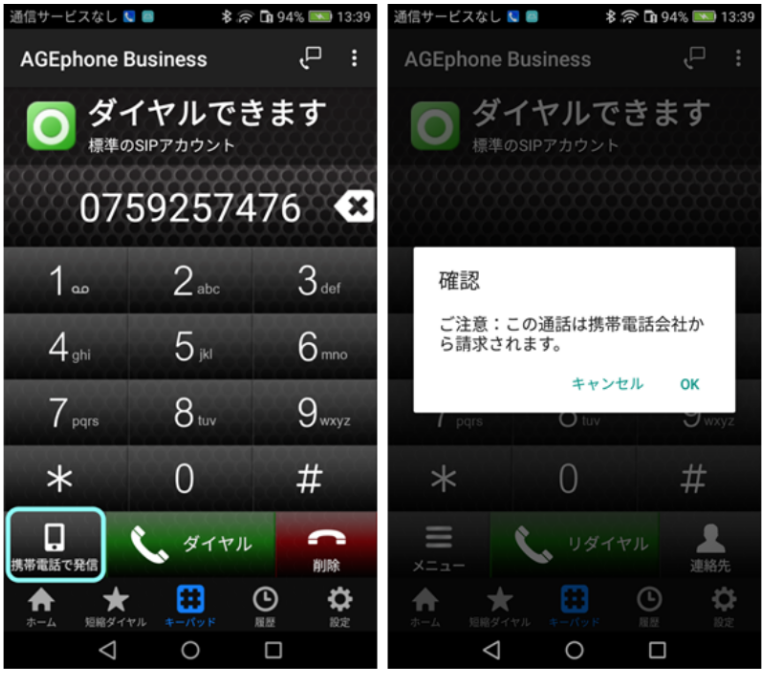


1	発信したい番号をキーパッド画面で入力します。一文字だけ消したい場合は ⌫ を、全て消去したい場合は[削除]をタップしてください。
2	[ダイヤル]をタップすると相手端末の呼出が行われ、画面右上のアイコンが発信中状態になります。この時呼出をキャンセルしたい場合は[切断]をタップしてください。
3	相手が着信に応答すると、アイコンが通話状態となり通話が完了します。

4.2. 携帯電話網から発信する

アプリで番号を入力し、ご利用中の携帯電話から発信することができます。ただし、この通話はご契約中のIP電話サービス料金で通話が行えるわけではなく、Androidの標準電話アプリで発信を行った場合と同様にご契約中の携帯電話会社より請求されますのでご注意ください。また、この時SIPサーバへ登録されている必要があります。

© 2018 ageet Corporation

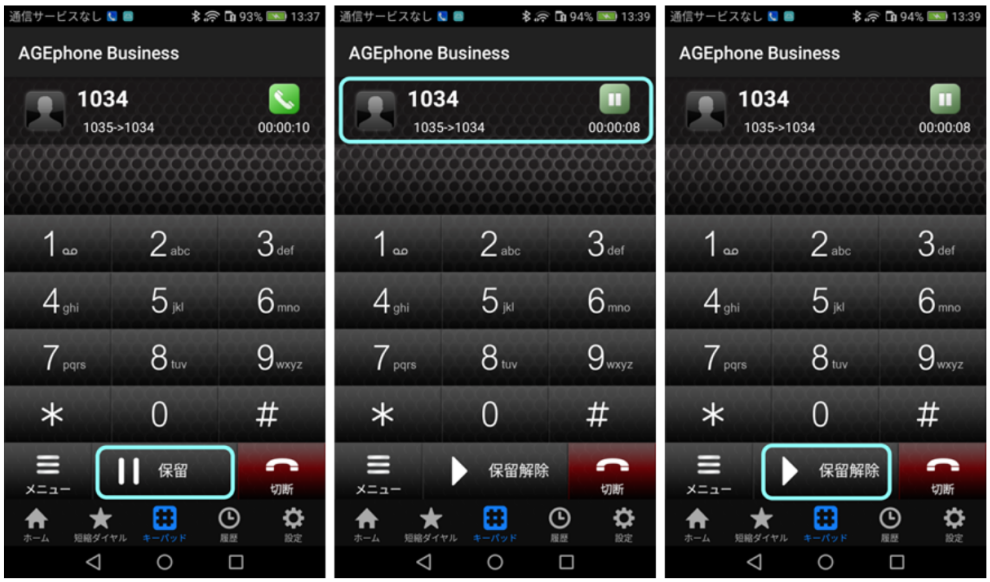


1	発信したい番号をキーパッド画面で入力します。一文字だけ消したい場合は ⌫ を、全て消去したい場合は[削除]をタップしてください。
2	[携帯電話で発信]をタップします。
3	この通話は携帯電話会社から通話料金が請求されることを充分ご確認の上、[OK]をタップしてください。
4	ご利用端末の標準電話が起動し、発信が行われます。

4.3. 通話を保留する

通話中に下記の操作を行うことで通話を保留できます。この保留機能は、ご利用のIP電話サービスがRFC2327またはRFC3264に対応している必要があります。

© 2018 ageet Corporation



1	通話中にキーパッド画面の[保留]をタップすると、通話が保留状態になります。メニューからも保留を行えます。
2	保留中はアイコンも保留状態の表示に切り替わります。
3	[保留解除]をタップすると、保留を解除し通話に戻ります。メニューからも保留解除を行えます。

4.4. スピーカーフォンに変更

通話中にスピーカーを切り替えることが可能ですので、状況に応じてご利用ください。

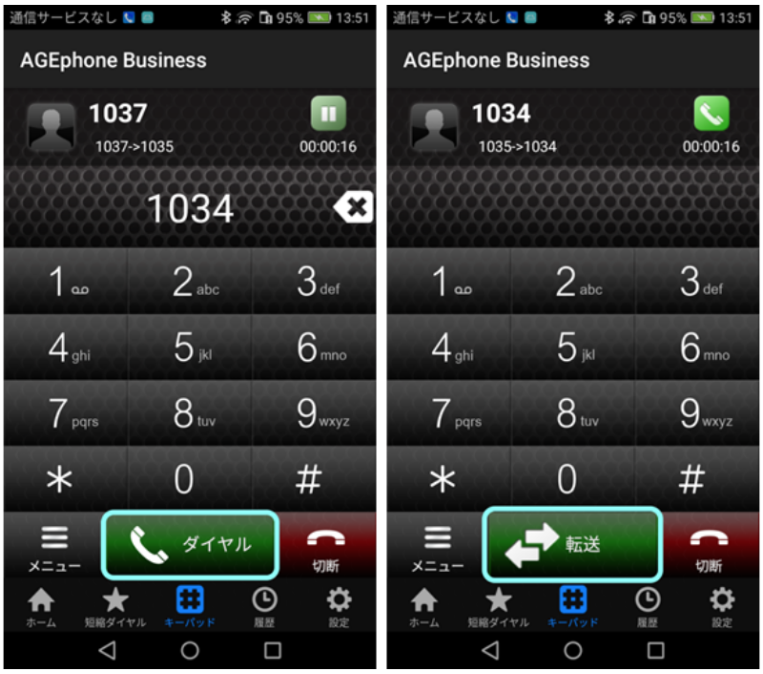
1	通話中にキーパッド画面の[メニュー]をタップします。
2	[スピーカー切り替え]をタップします。
3	スピーカーの出力先を表示するアイコンが表示され、スピーカーが切り替わります。内部スピーカーから切り替えた場合は、音声が外部スピーカーから出力されます（上記三枚目参照）。 すでにスピーカーフォンの場合は、内部スピーカーに戻します。

© 2018 ageet Corporation

5. 通話操作

5.1. 応答後転送

保留状態にした通話を、別の内線に転送することができます。ご利用にはREFERメソッドに対応している必要があります。



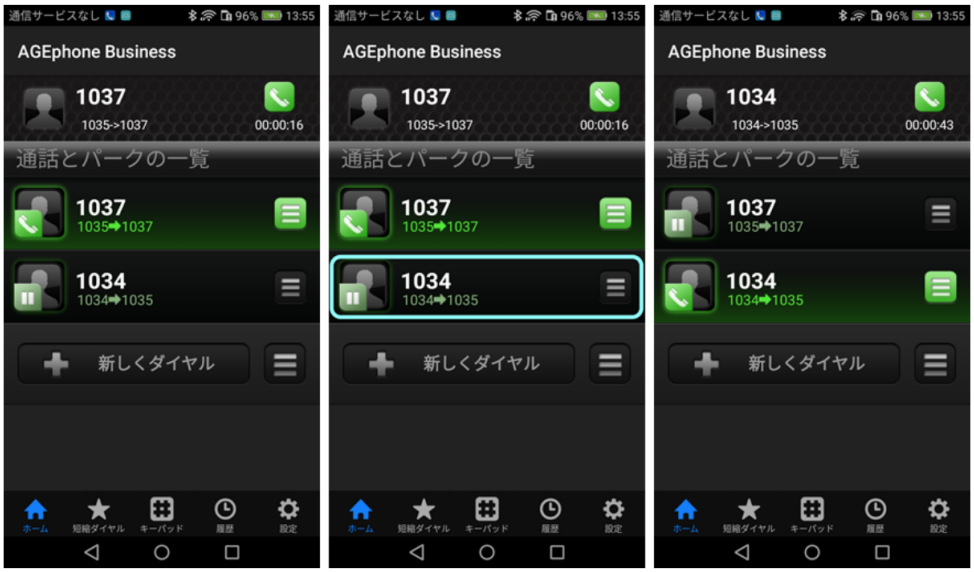
1	着信応答後、通話を保留し、転送先へダイヤルします。
2	転送先と通話開始後、[転送]をタップします。
3	保留中の相手へ通話が転送されます。

5.2. マルチライン

5.2.1. 通話の切り替え

フリー版AGEphoneアプリと異なる特徴として、複数の通話を操作することができるホーム画面があります。この画面で自己保留中の通話ラインをタップすることで通話を切り替えることができます。

© 2018 ageet Corporation

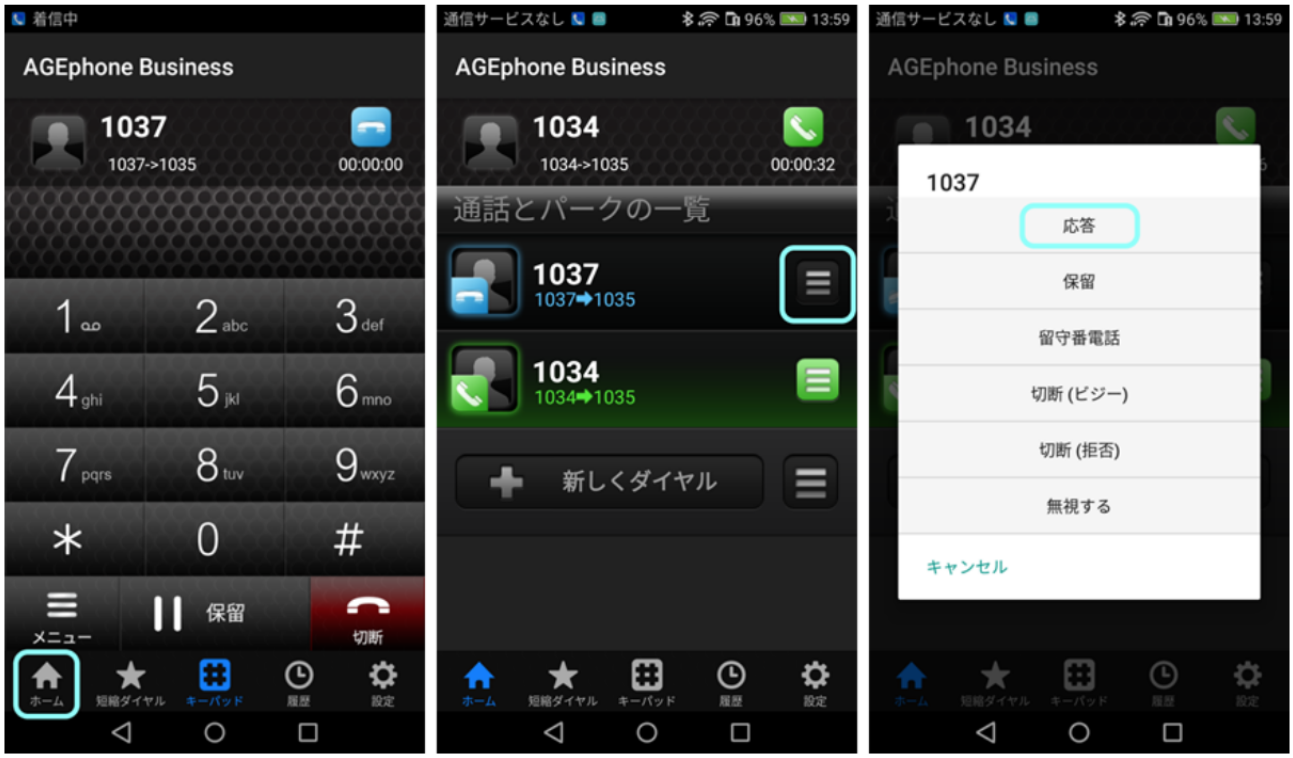


1	複数の通話が行われている際に、ホームタブをタップしてホーム画面に遷移すると、通話ラインが表示されます。
2	切り替えたい保留中の通話ラインをタップします。
3	選択した通話先との通話がつながり、離れた通話は保留中へと切り替わります。

5.2.2. 通話中の着信

通話中に着信があった際にホーム画面で着信に応答することが可能です。また、応答の他に保留や留守番電話、切断などの対応もできます。

© 2018 ageet Corporation



1	通話中に着信時、[ホーム]をタップして、ホーム画面を表示します。
2	着信中の通話ラインにあるメニューボタンをタップします。
3	[応答]をタップすると、通話中だった通話が自動的に保留状態となり、着信相手との通話が始まります。その他にも[保留]、[留守番電話]などございますので状況に応じてご利用ください。

5.3. 代理応答

内線電話がかかってきた端末とは別の端末が代わりに電話に出ることができる、代理応答の機能を本アプリでも使用することが可能です。オープンソースのIP-PBXのソフトウェアであるAsteriskのピックアップを例としてご紹介します。

Asteriskの特番である*8を[代理応答(ピックアップ)の特番]に設定します。

1	別端末に内線から着信時、キーパッド画面で[メニュー]をタップします。
2	[ピックアップ]をタップします。
3	別端末への内線着信に応答することができます。

5.4. パーク

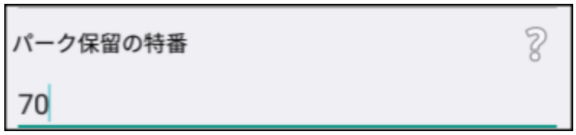
パーク状態監視対応

設定プロファイル	パーク監視
対応製品	標準SIPアカウント
非対応	Asterisk
iCS	対応
ICSサーバ	ひかり電話(SR-60VN)
非対応	SR-60VN

© 2018 ageet Corporation

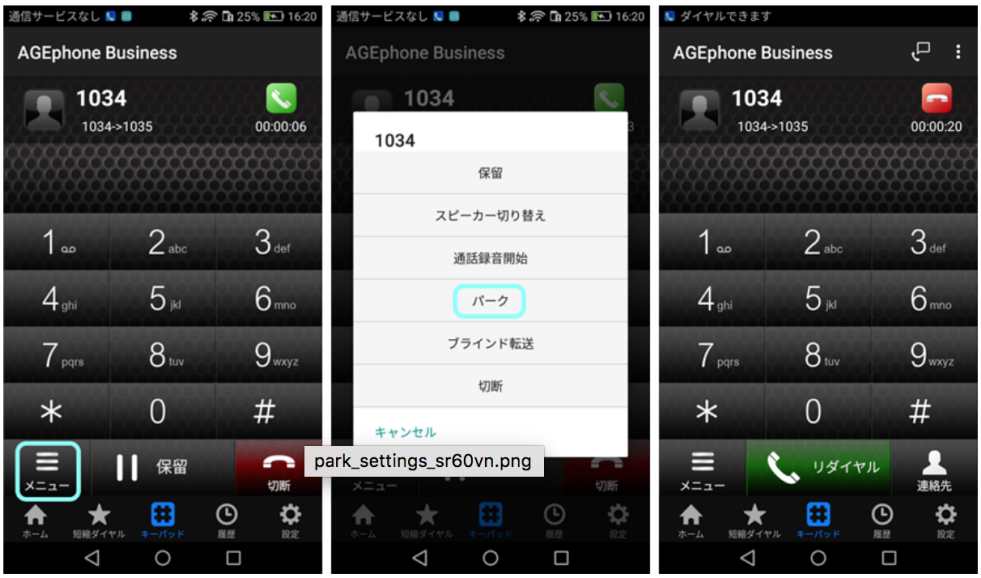
5.4.1. 標準SIPアカウント設定プロファイルでのパーク操作

Asteriskのパーク特番を70、71-78をパークスロットとしている場合、パーク保留の特番に70を設定します。パークスロットの状態監視に対応していないためパークスロットは未入力の状態で保存します。



パーク保留

[パーク保留の特番]に設定されている特番を使用しパーク保留を行います。



1	通話中のキーパッド画面で[メニュー]をタップします。
2	[パーク]をタップします。
3	音声アナウンスで通話が入れられたパークスロット（例”71”）が再生されます。この時の音声アナウンスはAsteriskの音声ファイルによるものですので、日本語の音声でアナウンスが再生されない場合はAsteriskの設定をご確認ください。

パーク応答

パーク保留時に再生されたパークスロット番号へダイヤルすることでパーク応答を行います。

© 2018 ageet Corporation

1	パーク保留の際に再生されたパークスロット番号（例”71”）へダイヤルします。
2	[ダイヤル]をタップします。
3	71のパークスロットへ保留されていた通話に接続され、通話が始まります。

5.4.2. ICS設定プロファイルでのパーク操作

ICSサーバのパーク応答の特番を[パーク応答の特番]へ設定します。また、使用する任意のパークスロット番号をあらかじめ追加しておきます。

[高度な設定] > [パーク設定]

パーク保留

1	通話中に[メニュー]をタップします。
2	[パーク保留<スロット番号>]をタップします。この時、[パーク設定]であらかじめパークスロットを設定しておく必要があります。
3	通話が指定したパークスロットに入ります。

パーク応答

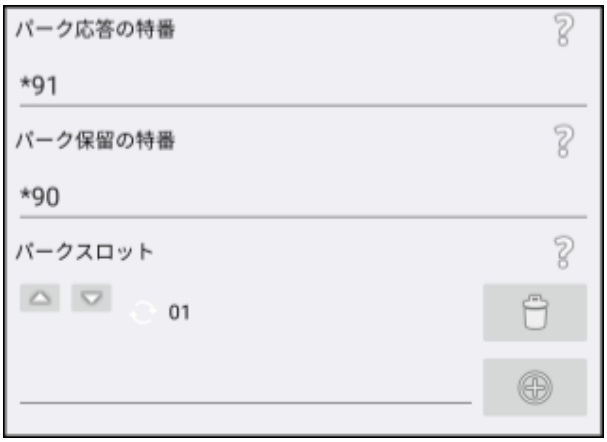
待機状態で[メニュー]を開くと、パークスロットに入っている通話が表示されます。パーク応答<スロット番号>のメニュー項目をタップすることで簡単にパーク応答を行うことができます。

© 2018 ageet Corporation

1	待機状態で[メニュー]をタップします。
2	パークスロットに入っている[パーク応答<スロット番号>]をタップします。
3	パークスロットに入っている通話に接続され、通話が始まります。

5.4.3. ひかり電話（SR-60VN）設定プロファイルでのパーク操作

ひかり電話（SR-60VN）設定テンプレートをベースに作成した設定プロファイルでは、簡易設定画面を開くことで自動設定が行われパークに関する設定も自動的に入力されます。



パーク保留

1	通話中に[メニュー]をタップします。
2	一覧から[パーク]をタップします。

3	パーク保留が行われ、通話が切断されます。

パーク応答

手順	内容
1	待機状態で[メニュー]をタップします。
2	[パーク応答]をタップします。
3	パークスロット01から通話が取り出され、通話が始まります。

5.5. 通話録音

5.5.1. 通話の録音

手順	内容
1	通話中にキーパッド画面のメニューボタンをタップしてメニューを開きます。
2	[通話録音開始]をタップします。
3	録音が開始され、画面右上のアイコン上に赤い録音マークが点滅します。

5.5.2. 通話録音の停止

録音を中断して通話を続けたい場合は、以下の手順で通話録音を停止してください。

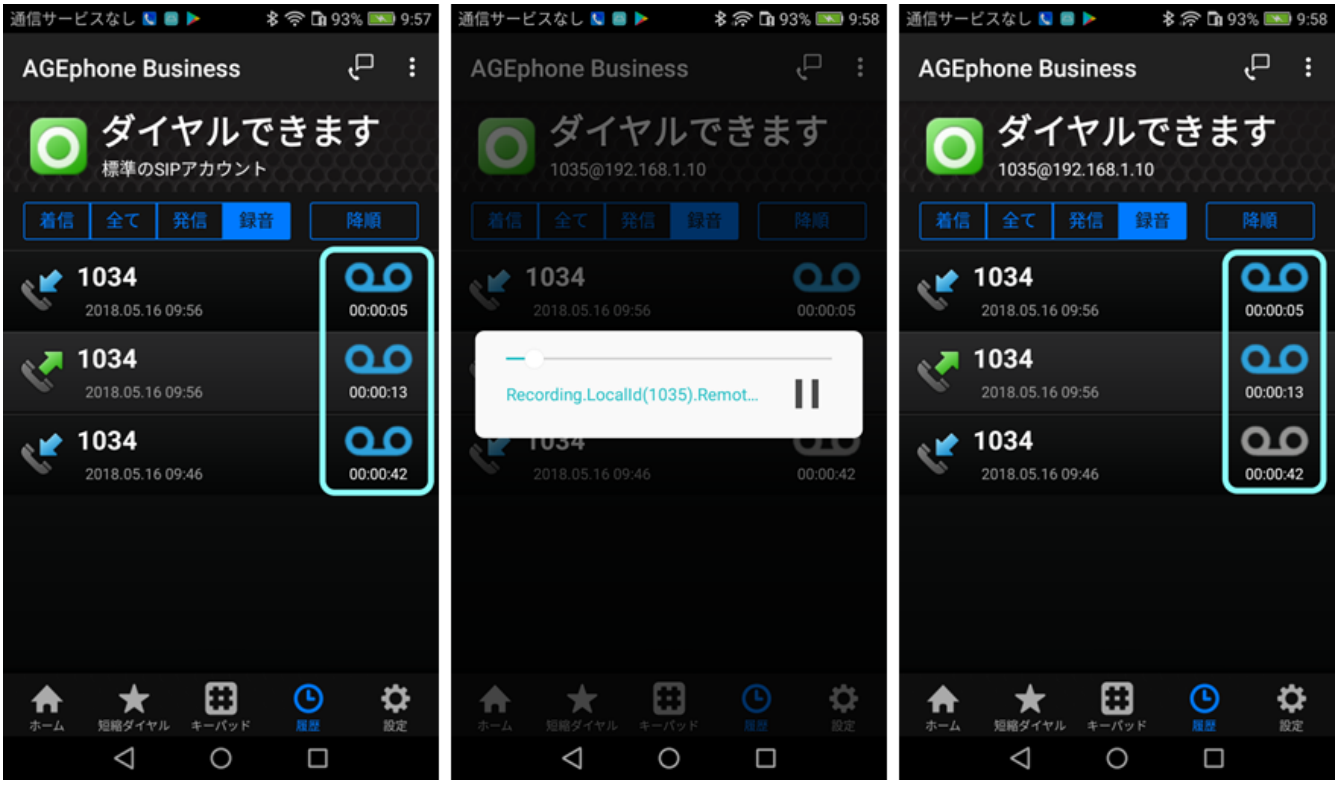
© 2018 ageet Corporation

1	通話録音中のキーパッド画面からメニューボタンをタップしてメニューを開きます。
2	[通話録音停止]をタップします。
3	録音が停止され、画面右上のアイコンが通常の通話中状態に戻り、通話が継続されます。

5.6. 録音の再生

録音した通話は履歴画面から再生することができます。再生の際に使用可能なアプリはご利用の端末により異なります。

© 2018 ageet Corporation



1	履歴画面で録音履歴を開き、再生したい録音ファイルのマークをタップすると録音ファイルを再生できるアプリが表示されます。今回のみそのアプリを使用したい場合は[1回のみ]、次回からそのアプリのみを使用し他のアプリを選択することがない場合は[常時]を選択してください。
2	録音ファイルが選択されたアプリで再生されます。
3	再生した録音履歴はアイコンがグレーに変わります。

© 2018 ageet Corporation

6. アプリの終了

6.1. アプリを終了する

1	メニューボタンをタップします。
2	一覧から[終了]をタップします。
3	初回操作時は確認画面が出ますので、内容をお確かめの上[OK]か[キャンセル]をお選びください。次回以降、確認が必要ない場合は「今後このメッセージを表示しない」にチェックを入れてから操作を行ってください。

© 2018 ageet Corporation

7. その他

7.1. ログの取得

アプリ操作に関する質問などを弊社サポートまでお問い合わせいただいた際、その内容により、ユーザー様の実際の操作方法などを確認するためにログの取得を依頼させて頂く場合がございます。その際には下記手順でログの取得及び送信をお願いいたします。

7.1.1. ログの取得を開始

1	メニューボタンをタップします。
2	一覧から[ログ取得を開始する]をタップします。
3	ログの取得が始まりますので、お問い合わせいただいた際の操作を行ってください。

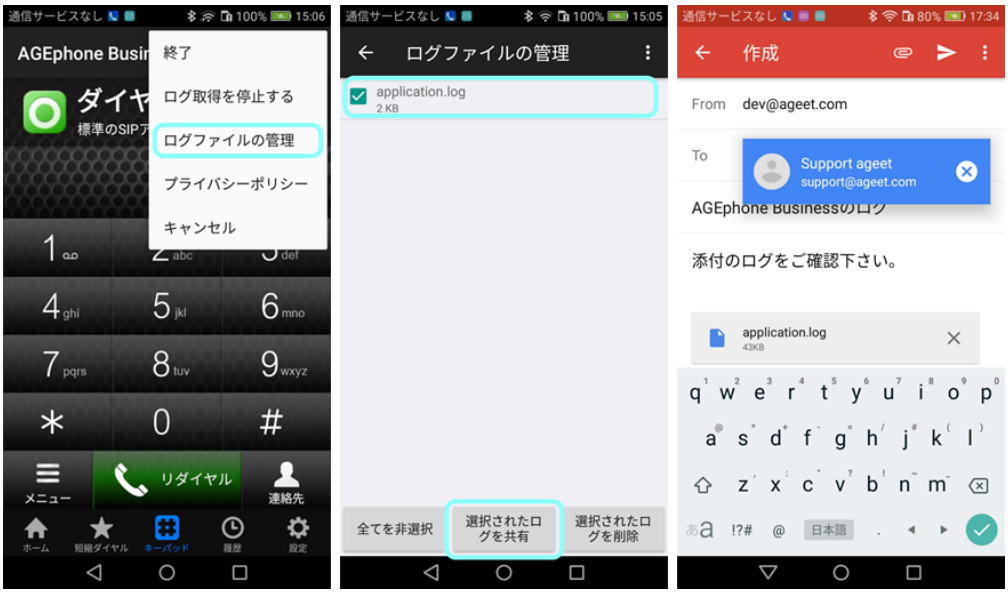
7.1.2. ログの取得を停止

© 2018 ageet Corporation

手順	内容
1	弊社サポートまでご報告いただく操作を終えてから、メニューボタンをタップします。
2	一覧から[ログ取得を停止する]をタップします。

7.1.3. ログの送信

取得いただいたログを、下記手順に沿って弊社サポートまでお送りください。なお、受理致しましたログに関しましては、アプリの動作確認にのみ使用いたします。



1	メニュー一覧から[ログファイルの管理]をタップします。
2	ログファイルの管理画面の一覧から送信するログのチェックボックスをタップしてチェックマークをつけ、画面下部の[選択されたログを共有]をタップします。
3	Gmailなどのメールソフトを選択し、宛先が弊社サポート(support@ageet.com)であることを確認してください。
4	弊社サポートまでお問い合わせいただいたメールアドレスと異なるメールアドレスから送信される場合や、ログ取得時の操作手順、お客様のお名前など、必要に応じてメール本文に明記の上、送信してください。

8. 問い合わせ

iCSプロファイル、iCSサーバについてお電話でのお問い合わせはAGEphone Businessの販売・技術パートナーである株式会社アイルネットまでお願いいたします。　法人利用について、AGEphone　Businessスマートフォン版・PC版について、その他、詳しい仕様や技術的なご質問についてもご相談を受け付けております。お気軽にお問い合わせください。

それ以外のお問い合わせについてもメールにて受け付けております。

ダウンロード	Google Play https://play.google.com/store/apps/details?id=com.ageet.AGEphone.Business&hl=ja
アプリに関するお問い合わせ ageet ageet.com	株式会社ageet サポート受付 AGEphone　Business特設サイト最下部のフォームよりお問い合わせください。 http://www.agephone.biz
iCSに関するお問い合わせ islenet	株式会社アイルネット AGEphone Businessの販売・技術パートナー 電話番号: 050-5528-9755

開発元： 株式会社 ageet 〒617-0002 京都府向日市寺戸町修理式13-98

© 2018 ageet Corporation